

新しい中期経営計画「チャレンジ2024」のもと、 お客さまサービス向上戦略2022を推進します！

[今後の道路施策の方向性]

- ◆大阪府都市整備中期計画（2021年1月）
- ◆社会資本整備審議会国土幹線道路部会中間答申（2021年8月）



目指すべき社会像
安全安心な社会・スマートな社会・持続可能な社会

[大阪府道路公社を取り巻く社会情勢]

- ◆新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」
- ◆気象変動等により激甚化・多発化する災害
- ◆人口減少や超高齢社会の到来
- ◆SDGsや脱炭素社会など持続可能な社会づくり
- ◆新しい技術の進展
- ◆大阪・関西万博開催などを契機とした新しいまちづくり



新しい中期経営計画（2022～2024年度）基本方針

基本方針1：安全・安心な道路（Safe Road）
お客様に24時間365日、安全で安心できる道路サービスを提供します。

基本方針2：スマートな道路（Smart Road）
ETC技術等を活用し、更に利便性の高い道路サービスを提供します。

基本方針3：持続可能な道路（Sustainable Road）
時代の変革に対応した組織体制の見直しや人材育成に

お客さまサービス向上戦略2022

【課題】 施設の老朽化等が顕在化し、設備更新が急務です。

【箕面】 供用から15年経過

- ・避難坑などの土木施設や交通管制、照明、防災など機械電気施設の老朽化



【鳥飼仁和寺】 供用から35年経過

- ・耐震補強未実施
- ・ケーブルなどの老朽化



【2022年度の取り組み】

【箕面】

- ・年2回（4月、11月）夜間通行止による施設の点検、修繕を実施します。
- ・トンネル・橋梁など土木施設の定期点検を実施します。
- ・設備更新計画の策定作業を進めます。
- ・管理事務所の土砂災害対策を実施します

【鳥飼仁和寺】

- ・耐震対策の設計を実施します。
- ・ケーブル補修を検討します。



お客さまサービス向上戦略2022

【課題】 ETC技術を更に活用することが求められています。

【箕面】 ・ETC利用率89.3%（2021年度）

- ・料金割引の社会実験実施中

【鳥飼仁和寺】 ・ETCX（事前登録型ETC）設置（2022年2月）
利用率8.3%（2022年4月22日～28日の平均値）



【2022年度の取り組み】

【箕面】

- ・高速道路6社のETC専用化を見据えながら、料金及び収受のあり方を検討し、更なるETC利用促進に努めます。

【鳥飼仁和寺】

- ・ETCXの利用促進に取り組むとともに、料金収受コストの縮減を検討します。

お客さまサービス向上戦略2022

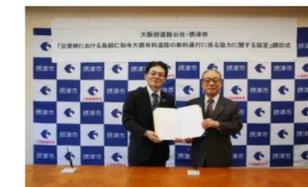
【課題】 道路を通じて持続可能な地域づくりに貢献することが求められています。

【箕面】 ・沿線小学校への出前講座や施設見学会による学校教育との連携



（避難坑の見学）

【鳥飼仁和寺】 ・大雨時の無料開放による避難路としての活用



（地元市と災害協定の締結（2021年11月））

【2022年度の取り組み】

【人材育成】 ・高度な道路技術の継承を行うための

「次世代道路技術者育成事業」を実施します。

【箕面】

・引続き出前講座や施設見学会を実施します。

【鳥飼仁和寺】

・淀川水系流域治水プロジェクトとの連携を検討します。

経営改善行動計画

<維持修繕、管理コストの縮減>
トンネル排風機の運転見直し等、コスト縮減に取り組めます。

<利用促進の充実・強化>
近畿5道路公社共同の利用促進キャンペーン等新しい利用促進策を実施します。

<組織体制見直しによる人件費削減>
公社組織のスリム化に取り組むとともに、本社機能のあり方も検討します。

2023年4月、設立40周年を迎えます！